

2018年3月16日

## 当院で重症急性膵炎の治療を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名：当院の重症急性膵炎における感染性 Walled Off Necrosis ならびに  
それ以外の後期合併症と予後・治療についての検討

### ◆研究の目的と概要◆

当院では、重症急性膵炎の合併症と予後の関わりを調べる目的で、重症急性膵炎の患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。

### ◆対象となる患者さん◆

2010年1月から、2016年12月までの間に、重症急性膵炎で入院した方。

### ◆研究に使用されるカルテ情報◆

- 年齢
- 性別
- また、重症急性膵炎の入院において、
- 生存して退院したか、死亡されたか
- 入院日数、発症 14 日以降に感染性被包化壊死(感染性 walled off necrosis) を発症したか
- 肺炎を発症したか
- 被包化壊死と無関係な感染症(肺炎をのぞく)を発症したか
- また、それ以外の合併症
- 被包化壊死に対する治療を行った場合、その方法
- その他行われた侵襲的な(体に負担のかかる)治療
- 臓器不全があれば、その臓器
- 急性膵炎の原因

### ◆研究方法◆

この研究は過去の診療録(カルテ)等からの情報を利用します。

- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
- \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

消化器内科 研究責任者 上野真行

TEL： 086-422-0210（代表）、 FAX： 086-421-3424（代表）

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明